

# 特定看護師の研修がありました！

令和4年2/1～2/28の1ヶ月間、特定看護師の研修が行われました。「特定看護師」とは「特定行為に関わる看護師の研修制度」から生まれた名称です。

この「特定看護師」は資格が発行されるわけではありませんが、特定行為研修を修了し、高度な知識や判断力があると評価されると医師の判断を待たずに診療補助を行うことができます。つまり、あらかじめ医師が作成した指示書があれば、その指示書をもとに自分の判断で特定行為を行えるようになるため、看護師自身の判断で対処できることが多くなるということです。

指示書・手順書に基づいて特定行為を行うことができるので、医師の指示を待たずにより早く処置を行えるようになります。急性期医療や在宅医療、訪問看護ステーション、介護施設などでの活躍を期待されています。2024年から適用される「医師の働き方改革」で医師の労働時間が見直されている中、特定看護師はとも大きな存在となるのではないのでしょうか。

## 研修を受けた看護師

### 福田ますみさん（公立小浜温泉病院勤務）にインタビュー！



#### 研修に参加したきっかけは何ですか？

公立小浜温泉病院は島原半島の南西部に位置している150床の病床がある2次救急病院です。地域の患者さん方が多く利用されていますが、近くの高齢者施設からの入退院多く、地域的に高齢な患者さん方が多いです。

その中で平日には午前中ほとんどの医師が外来対応しており病棟では看護師がひたすら業務を行っている状況です。

何か少し相談したくても医師の顔色をみながら(?)相談したり、午前中に調整出来たら午後からもし急変しても対応しやすいのと感じることが多くありました。その少しでもところに何かできないかと思ったのが一番のきっかけです。

#### 長崎記念病院はいかがでしたか？

多くの職員の方々が温かく声をかけて下さり、先生方も丁寧に説明して頂きまして、本当に感謝しかないです。不安と感じたのは初日だけで、あとは楽しく過ごさせて頂きました。受け入れて下さり、ありがとうございました。

#### 研修中、実際にどんなことを行いましたか？

一ヶ月間という短い間でしたが、褥瘡の壊死組織の除去、胃瘻交換、膀胱瘻の交換、陰圧閉鎖療法、非侵襲的陽圧換気の設定の変更を実際に行わせて頂きました。

長崎大学病院での研修も合わせると、呼吸器関連、瘻孔・創傷関連、動脈血液ガス関連、創部ドレーン関連、7区分13行為を取得するようにしています。

あとは長崎記念病院で色々な検査や回診など多くのことを見学させて頂き勉強させて頂きました。

#### 実際に研修行って感じたことや感想をお願いします。

今までも見ることはよくあったことでしたが、自分が実際に行くというのはまだまだ怖さがあります。先生達はすごいです。患者さんの安全を一番に考えて、ただリスクを考えながらも実践するためにはどのように動いていくことがスタッフのために、さらには患者さんのためになるのか、色々とシミュレーションする時間が持てました。

高齢化が進み在宅医療や介護施設の利用者が増える一方で、医師の働き方改革や地域による医師数の偏りにより生まれる医療格差が問題となっています。今後、特定看護師が増えることで医療格差の改善につながってほしいですね。

福田さんの研修は終了しましたが、2月から5月までの間に研修可能な行為があればその都度来院して研修を行う看護師の松井優子さんがいらっしゃいます。お二人のご活躍が期待されます！

(参考資料：Job Medley ジョブメドレー HP内「なるほど！ジョブメドレー」)